

■生涯現役促進地域連携事業の推進にかかるニーズ調査

製造業での高齢者活用・就労意向に関するアンケート調査の概要

【趣旨】 製造業分野で高齢者の熟練および非熟練者の活用・就労意向及びその内容を調査するため、市内製造業事業所及び市内在住高齢者にアンケート方式による意向調査を行った。

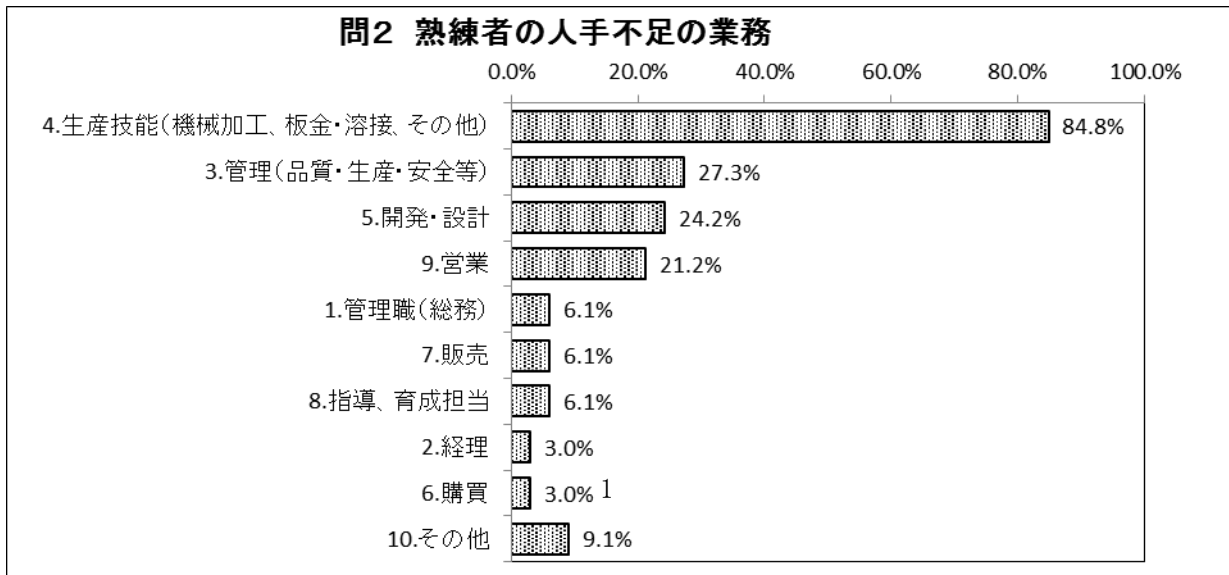
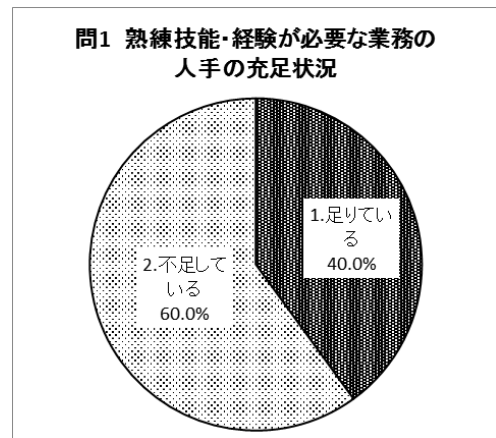
1. 調査の概要（2018年3月23日現在）

	事業者アンケート	高齢者アンケート
対象	市内製造事業者 231 社（うち 4 社は未着・市外移転・廃業）	シルバー人材センター会員 1677 人
実施時期・方法	2 月上旬に郵送による送付・回収	2 月中・下旬に郵送・配付、郵送による回収
回収件数	55 件	441 件
回収率	24.2%	26.3%

2. 事業所アンケートの結果概要

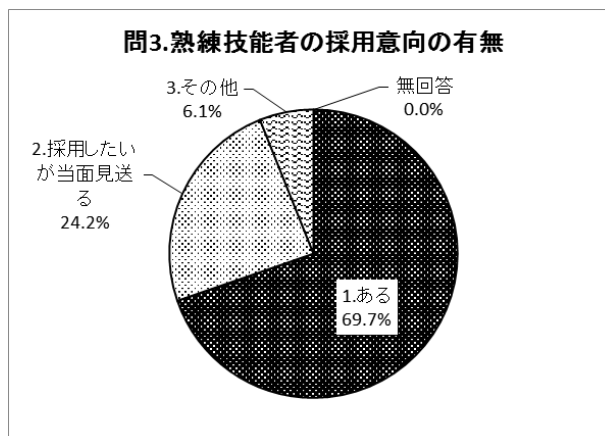
○問1・問2 熟練技能・経験が必要な業務の人手の充足状況

- ・回答事業所の6割で熟練技能・経験が必要な業務の人手が不足している。
- ・人手不足の業務分野では、生産技能関連が最も多く8割を超えている。
- ・次いで管理、開発・設計、営業が不足している事業所がそれぞれ2割を超えている。



○問3. 熟練技能者の採用意向の有無

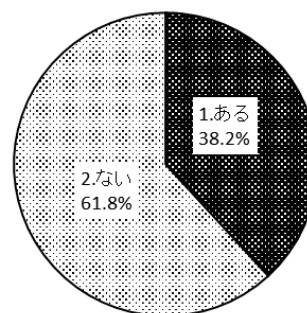
- ・ 熟練技能者が不足している事業所のうち、約7割に採用意向がある。



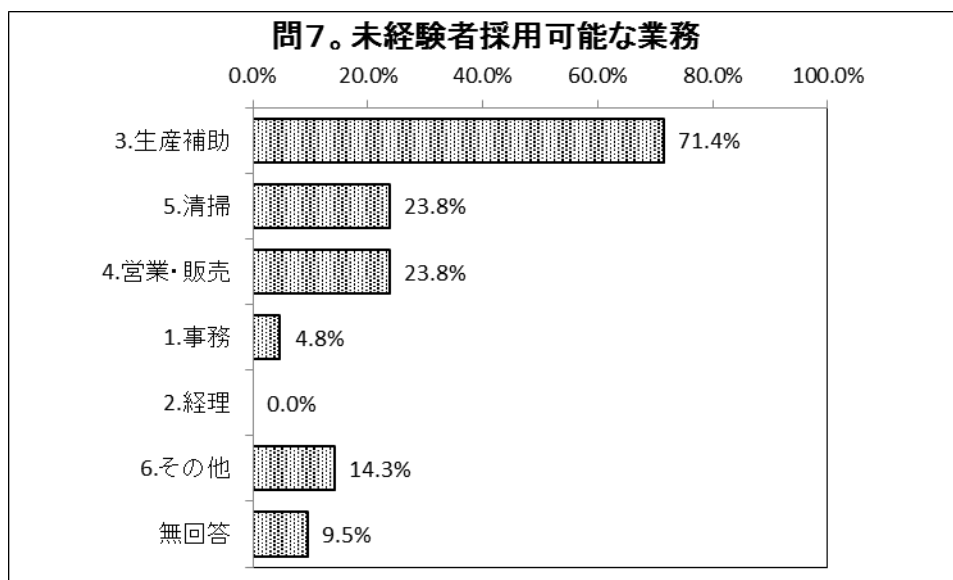
○問6、問7 未経験者採用業務の有無

- ・ 約4割の事業所に、未経験者でも採用できる業務がある。
- ・ その内容としては生産補助が約7割で最も多い。
- ・ 次いで清掃や営業販売が2割超

問6.未経験者採用業務の有無



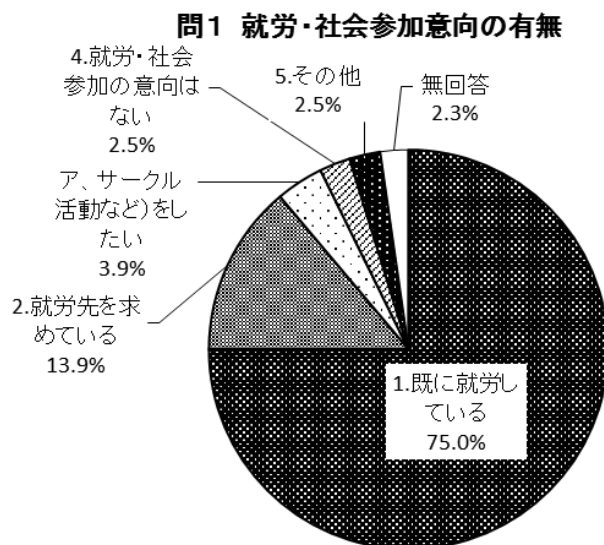
問7. 未経験者採用可能な業務



3. 高齢者アンケートの結果概要

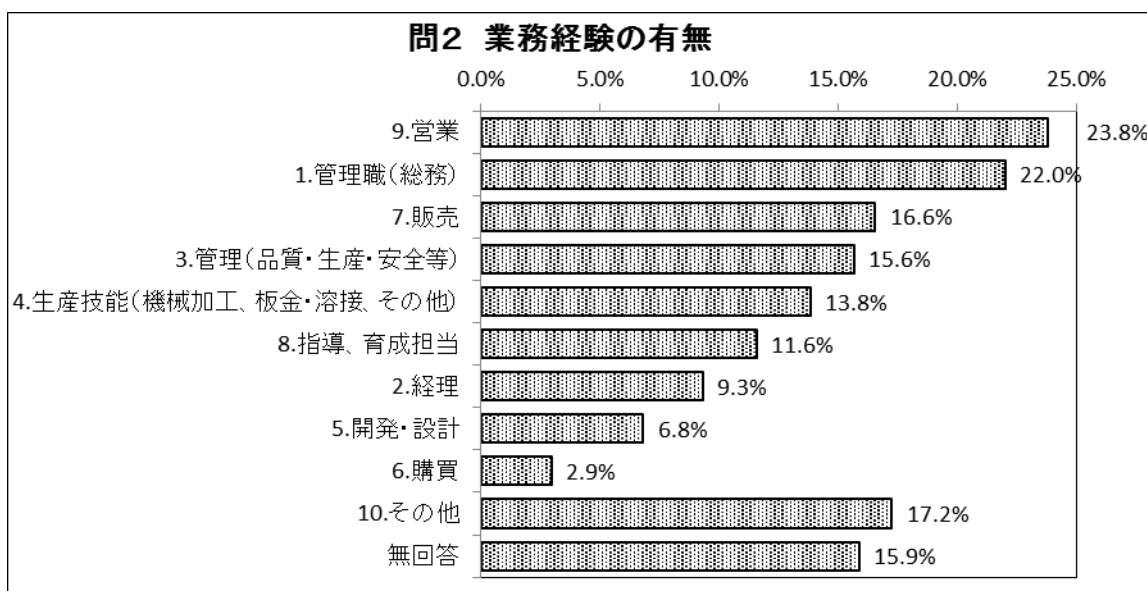
○問1 就労・社会参加意向の有無

- ・高齢者側では、シルバー人材センター会員対象のアンケートであることもあり、既に就労している回答者が4分の3を占めている。
- ・就労先を求めている回答者は13.9%（実数では61人）である。



○問2 業務経験の有無

- ・業務経験では、営業（23.8%）、管理職（総務）（22.0%）が2割を超えており、特に経験者が多い。事業者のニーズが多かった生産技能については、13.8%（実数では61人）である。



○問5 やってみたい未経験業務

- ・やってみたい未経験業務については、最も多いのは生産補助の約2割（実数では92人）で、事業所側のニーズと一致しており、生産補助において就労につながる事が期待できる。

